

令和 7 年度事業報告

【法人本部】

本年度は、介護・保育・通所の各事業において、利用者様・ご家族に選ばれる事業運営を目指し、サービスの質向上と安定運営に取り組みました。介護事業では、自立支援介護を柱に、入居者様の意欲や生活機能の向上を支援し、ファッションショー出演やご家族との外出など、生活の広がりにつながる成果が見られました。特養は高い稼働率を維持し、「ゆずの家」も稼働率の改善が進みました。保育事業では、補助金（就学前教育・保育施設整備交付金）の決定を受け、小規模保育園 2 園開設の整備を進めました。整備内容としては、当初の稼働率課題に対して周知や受け入れ体制、職員募集等を進めました。通所介護事業では、移設に伴い稼働率が低下しましたが、今後は地域や関係機関への営業活動を強化し、利用者確保と安定運営に努めます。法人全体でチーム運営を強化し、人材定着と働きやすい組織体制の構築に取り組んでまいります。

【重点項目】

（１）組織体制の強化

特養では配置医師の交代により、意見交換がしやすい体制となりました。また、口腔機能維持や栄養面からの支援強化に向け、外部コンサルを活用し、新たな加算取得につながる仕組みづくりを進めました。一方で、多職種連携や情報共有には課題が残っており、今後は具体的な運用方法を検討し、ご利用者様への支援向上につなげていきます。

（２）ゆずの家のブランディング強化

ホームページや SNS を活用した情報発信に加え、パンフレットを作成し、ゆずの家の認知度向上に努めました。今後も施設の特色や取り組みを積極的に発信し、地域や関係機関に選ばれる事業所づくりを進めていきます。

（３）職員の育成と資質向上

離職率の高さなど、職員定着には課題が残りましたが、他分野からの転職者や外国人職員の育成に取り組み、ケアの質を維持できるよう入職時研修や理念の共有に努めました。今後は、「ご利用者様と共に楽しむ」ことをテーマに、職員が学び、成長できる環境づくりを進めます。

（４）積極的な地域活動

継続的なカフェの開催や地域のいきいき体操に加え、認知症理解を深めるための講演会、マルシェ、まいつかカフェなど、新たな地域活動にも取り組みました。また、地域で営業するカレー店の誘致により、多くの地域の方に来所いただく機会をつくることができました。今後も地域に開かれた施設運営を推進していきます。

【理事会の開催】

開催日	議案
令和 7 年 6 月 9 日	・ 令和 6 年度の事業報告及び計算書類並びにこれらの付属明細書及び財産目録の承認について ・ 新規事業の開始について ・ 理事、監事候補者の選任について

	・評議員会の招集について
令和7年6月27日	・理事長の選定について ・業務執行理事の選定について
令和7年7月28日 【決議省略】	・ゆずっこ保育園みそのう設計監理業務委託契約の締結について
令和7年8月29日	・ゆずっこ保育園みそのう建設請負工事に係る契約締結方法について ・事業譲渡契約の締結について（利益相反取引） ・重要な役割を担う職員の選任について ・定款の一部変更について ・臨時評議員会の招集について
令和7年10月6日	・ゆずっこ保育園したみ建設請負工事に係る契約締結方法について ・経理規程の一部改正について ・給与規定の一部改正について ・就業規則の一部改正について ・パートタイム職員等就業規則の一部改正について ・クレジットカード使用規定の一部改正について ・懲戒審査委員会規程の制定について ・運営規程の制定について ・令和7（2025）年度第1回補正予算について
令和7年10月12日	・給与規程の一部改正について ・パートタイム職員等就業規則の一部改正について ・個人情報保護規程の制定について
令和8年3月27日	・定款の一部改正について ・ゆずっこ保育園の借入金の承認について ・令和7年度第2回補正予算（案）について ・理事会運営規程の一部改正について ・経理規程の一部改正について ・組織規程の一部改正について ・就業規則の一部改正について ・パートタイム職員等就業規則の一部改正について ・給与規程の一部改正について ・育児・介護休業に関する規程の一部改正について ・運営規程の制定について ・令和8年度事業計画（案）について ・令和8年度収支予算（案）について ・重要な役割を担う職員の選任について ・臨時評議員会の招集について

【評議員会の開催】

開催日	議案
令和 7 年 6 月 27 日	・令和 6 年度の計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認について ・理事 6 名の選任について ・監事 2 名の選任について
令和 7 年 9 月 12 日	・定款の一部変更について

【内部監査の実施】

実施日	監査事項
令和 7 年 5 月 27 日	・令和 6 年度計算書（貸借対照表及び収支計算書）類並びに財産目録、法人運営関係書類ほか

【会議・委員会の開催】

- ・経営会議 毎週 1 回：火曜日
- ・職員採用会議 毎月 2 回：火曜日

【研修会の開催】

- ・採用職員研修 随時
- ・法定研修

実施月	研修内容
2025 年 4 月	・法人理念研修
2025 年 5 月	・虐待防止に関する研修 ・身体拘束に関する研修 ・緊急時対応研修
2025 年 7 月	・感染症に関する研修
2025 年 9 月	・BCP に関する研修 ・接遇研修
2025 年 10 月	・事故に関する研修 ・認知症研修
2025 年 11 月	・虐待防止に関する研修 ・身体拘束に関する研修 ・感染症発生時の対応研修 ・感染症と食中毒の発生予防及びまん延防止に関する研修
2026 年 2 月	・消防訓練 ・プライバシー保護に関する研修 ・倫理、法令遵守に関する研修

・研修会への参加

	研修名	参加人数
7/7	社会福祉法人会計（初級編）	2
8/4	社会福祉法人会計（基本編）	3
9/16	社会福祉法人の運営・指導について	3
3/18	令和7年度広島県経営協セミナー	2
3/23	令和7年度介護サービス事業者集団指導研修	2

【借入金の償還】

・借入先：広島銀行（実施日：令和6年5月24日）

拠点区分	サービス区分	償還額	うち元金	うち利息
コミュニティホーム ゆずの家	地域密着特養	6,215,926 円	3,695,468 円	2,520,458 円
	短期入所	5,481,515 円	3,258,848 円	2,222,667 円
	地域密着通所介護	1,422,474 円	845,684 円	576,790 円
合 計		13,119,915 円	7,800,000 円	5,319,915 円

【その他】

・地域公益的な取組

取組名称	取組内容
地域住民とつながりを深める場の提供	地域住民主体の通いの場として施設設備を提供し、施設利用者も一緒に参加して交流を図っています。
地域の暮らしを支える活動への参画	地域の自主的に活動しているグループが主体的に行う相談支援窓口に、法人として活動に参画し地域住民の暮らしを支える取り組みを行っています。
地域コミュニティの活性化への取組	毎月定期的にカフェを開催し、利用者・家族とともに地域住民が憩いのひとときを過ごし、その結びつきが深くなるよう取り組んでいます。
地域交流スペースの貸し出し	地域に馴染みの施設として、地域交流スペースを地元の団体（スポーツ少年団等）に貸し出しています。

令和 7 年度事業報告

【コミュニティホームゆずの家】

本年度は、自立支援介護を事業運営の柱として、入居者様一人ひとりの「できること」の維持・向上と、「やりたいこと」の実現に向けた支援に取り組みました。入所時は車椅子を使用され、筋力低下や意欲低下が見られた入居者様に対し、立位訓練や歩行器歩行訓練、水分摂取量の改善を継続した結果、活動性が向上し、シニアファッションショーへの出演やご家族との外出を実現することができました。ご本人・ご家族・職員が目標を共有し、生活の楽しみや役割を持てるよう支援することの重要性を確認しました。

また、特養では待機者がいない状況が課題となっていました。現在では 15 名を超える入所待機者があり、稼働率も 95%以上を維持しています。短期入所においても稼働率が 80%を超えるまでに伸びました。苦情をいただく場面もありましたが、その都度課題を前向きに受け止め、改善策を検討しながら信頼関係の構築に努めたことで、地域の居宅介護支援事業所からの継続利用も増加傾向となっています。

【重点項目】

（１）組織体制の強化

リーダー・サブリーダー制を導入し、各ユニット内の課題を迅速に把握・共有できる体制づくりに取り組みました。また、多職種会議を開催し、医師を含め、栄養、自立支援、介護、看護、相談員が情報共有や意見交換を行う機会を設けました。運営指導に向けた準備においても、リーダーを中心に書類作成や確認を行う意識が高まり、組織的な取り組みにつながりました。

（２）ゆずの家のブランディング強化

自立支援介護の実践事例を地域のケアマネジャーに向けて発表する機会を設け、ゆずの家のケアや取り組みを知っていただく場をつくりました。森剛士先生をお招きし、勉強会と事例発表を行うとともに、ご利用者様が実際に召し上がっている食事の試食や施設内の生活環境を見学していただきました。施設での暮らしやケアの様子を直接感じていただく機会となり、その様子を SNS でも発信しました。

（３）職員の育成と資質向上

新人研修を実施し、新人職員に対しては一定期間を設けて計画的な指導を行いました。また、法定研修を確実に実施するとともに、外国人職員に向けた介護技術講習等も行い、職員全体の資質向上に取り組みました。今後も職員が安心して学び、成長できる環境づくりを進めていきます。

（４）積極的な地域活動

地域との交流においては、地域の方に来ていただく活動だけでなく、施設から地域へ出向くことを意識して取り組みました。初詣には全ユニットで出かけることができたほか、ショッピングや地域のとんどへの参加など、外出や地域行事への参加を

通じて、ご利用者様に喜んでいただく機会をつくることができました。今後も地域とのつながりを大切に、開かれた施設運営を進めていきます。

【利用実績】

項 目	地域密着型特養	短期入所生活介護	地域密着型通所介護 (2025 年 10 月～)
定 員	29 人	29 人	18 人
年間営業日数	365 日	365 日	156 日
利用率	96.2%	57.0%	51.6%
年 間 延 人 数	10,187 人	6,044 人	2,900 人

【施設・設備整備等】 (原則、10 万円以上の固定資産の取得、建物の修繕・改修等について記載すること。)

(単位：円)

勘定科目	品 名	金 額
構築物	デッキ前アプローチ工事 追加植栽工事	308,000 円
構築物	駐車場舗装工事	2,585,000 円
器具及び備品	背付き 3P ベンチ	278,300 円

※ 建物整備に伴う初度調弁等に該当する固定資産等は除いています。

【その他】

(1) 会議・委員会の開催

会議・委員会	開催回数	備 考
職員会議	12 回	毎月 1 回
リーダー会議	12 回	毎月 1 回
感染症対策委員会	12 回	毎月 1 回
虐待防止委員会	12 回	毎月 1 回
事故対策委員会	12 回	毎月 1 回
身体拘束防止委員会	12 回	毎月 1 回
生産性向上委員会	4 回	
BCP 委員会	12 回	毎月 1 回
協力医療機関連携会議	12 回	毎月 1 回
多職種コア会議	4 回	毎月 1 回 (2025 年 12 月～)

(2) 研修会への参加

	研修名	参加人数
6/24	広島県福祉避難所の確保・運営ガイドライン説明会	2
9/1	第 56 回中国地区老人福祉施設研修大会	1
9/2		
11/13	介護職員向け研修会	1
11/26	世代を超えて介護の未来を学ぶ研修	1
2/10	喀痰吸引フォローアップ	2
2/16	喀痰吸引フォローアップ	1
2/17	喀痰吸引実習研修	1
2/18	喀痰吸引実習研修	1
2/19	喀痰吸引実習研修	1
2/20	2025 年度認知症介護指導者全国研修会	1
3/13	認知症カフェモデレーター研修	1
3/14		

(3) ボランティアの受入

活動内容	受入件数	受入延人数
創作活動	12 件	48 人
音楽活動	7 件	27 人
国際交流	2 件	42 人
レクリエーション等	4 件	24 人